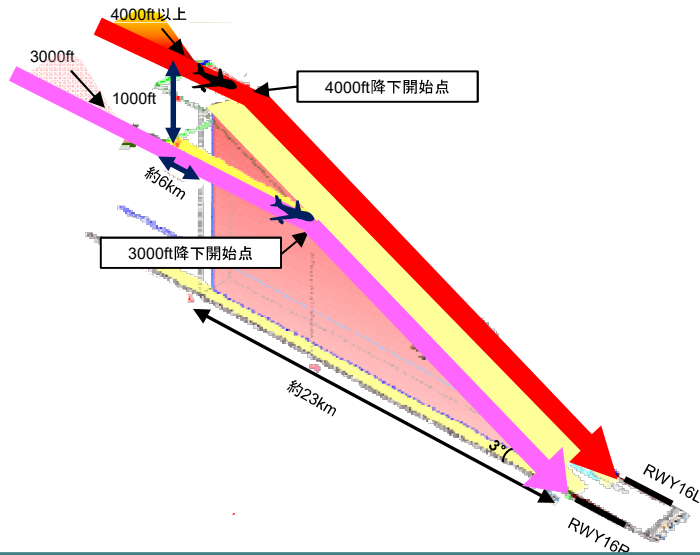


# 南風案②の背景

○ 滑走路が近接しているA滑走路及びC滑走路を用いて同時平行着陸を行うためには、計器着陸方式(ILS)が前提になるとともに、最終進入区間や既存地上障害物との間隔確保などについて定められている国際基準に基づき、以下のような経路を設定せざるを得ない。

## 最終進入区間の設定



## 既存地上障害物との間隔確保

